

「3D勉強会」活動報告

浜松地域のものづくりを再生させる「3D勉強会」

浜松地域には、工作機械、自動機、3Dソフト、また機械加工、ダイキャストなど多くの技術集積があり、また金属加工、部品、金型製造の多くのユーザー企業が存在します。

3Dプリンターを浜松のものづくり再生にも役立てたい、そんな思いから地域企業・支援機関の有志が集まり「3D勉強会」が発足しました。

HI-Cubeでは昨年、3Dプリンターに関連したセミナーを開催し注目を集めました。今年に入り、取り組みの輪を拡げ「3D勉強会」として浜松市や（公財）浜松地域イノベーション推進機構等と連携し、世界の先駆者、オーソリティを招請し学習してきました。それら参加企業を中心に「3Dで自社事業そして浜松地域の産業を革新したい」思いをもつ経営者等が集い、現在二つの取り組みが進行中です。

①浜松オリジナルの3Dプリンターを開発する

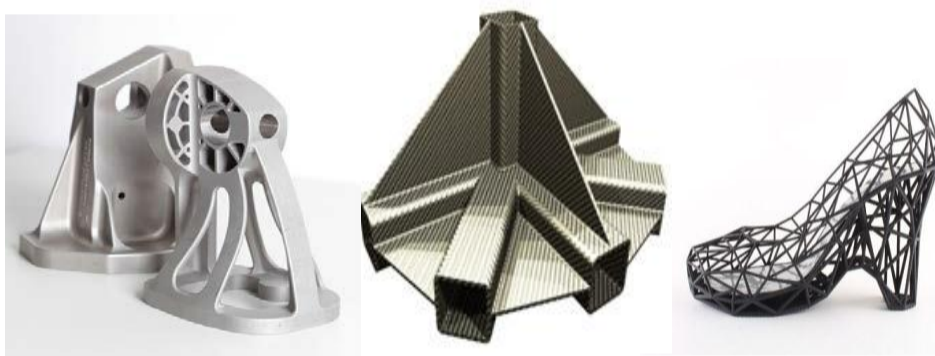
榎本工業（工作機械）、C&G（3Dソフト）、静岡文化芸術大学を中心に、「独自方式による3Dプリンターの開発」をテーマにサポイン（国の開発補助金）も得て現在鋭意開発中です。今後航空機や医療等で応用が期待されるLight Weight Structures（軽量構造体）に最適な製造手段の実現を目指しています。

②3Dプリンターの新用途を開発し事業化する

3Dプリンターの新たな用途を探り、実用化・事業化していこうとする取り組みです。欧米ではすでに試作品だけでなく少量の製品製造にも使われ、またバイオ、医療分野から、食品、自動車、建築物まで思わぬ用途が次々に生まれています。浜松も負けじと夢をもった企業が集いアイデアをぶつけ合っています。



3D勉強会の様子



3Dプリンターの用途は無限大。製造業のみならず、ファッション業界にも3Dプリンター旋風が巻き起こりつつある。



卒業企業の受賞、相次ぐ！！

◆(株)ブルックマンテクノロジー

大学発ベンチャー表彰

「科学技術振興機構理事長賞」受賞！

9月11日、東京ビッグサイトにおいて、独立行政法人科学技術振興機構（以下、JST）が主催する「大学発ベンチャー表彰2014」が行われ、CMOSイメージセンサの開発・販売、及び設計受託を行う(株)ブルックマンテクノロジー（浜松市中区 青山聡社長）が、静岡大学電子工学研究所の川人祥二教授と共に「科学技術振興機構理事長賞」を受賞しました。

◆パイフォトニクス(株)

ニッポン新事業創出大賞「経済産業大臣賞」受賞！

11月20日、日本ニュービジネス協議会連合会などが主催する「第9回ニッポン新事業創出大賞」で、LED（発光ダイオード）照明機器製造販売のパイフォトニクス(株)（浜松市東区 池田貴裕社長）が最高賞の経済産業大臣賞（アントプレナー部門）を受賞し、新事業創出全国フォーラムで表彰されました。

～栄えある受賞、おめでとうございます～

★HI-Cube懇話会開催中！

第5回（10月）は海外販路の開拓を通じて得たいろいろな経験談「海外販路開拓一年生企業の成功例・失敗例」（エイグローブ(株) 小粥社長）、第6回（11月）は原発事故による土壌汚染処理に関する話題「竹炭によるセシウム吸着について」（(株)ナチュラル 中村社長）にて開催しました。

「懇話会」は、参加者がリラックスした雰囲気の中で「近頃の話」をもとに懇談し、知識の向上やお互いの交流を図る場です。入居企業の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

■今後の開催予定■

- ・第7回 12月17日（水）
話題提供：(株)先端力学シミュレーション研究所
堤 浜松技術開発センター長
テーマ：「板材プレス成形のシミュレーション」
- ・第8回 1月21日（水）
話題提供：(株)分光応用技術研究所 松本社長
テーマ：ニュートン誌「最新の航空機」

*17:00～18:00 HI-Cube2階会議室にて
～ぜひお気軽にご参加ください～